

提 案 書 作 成 要 領

「住所不明契約に関する住所調査および案内書発送等の委託」

株 式 会 社 かんぽ 生命 保 険
契 約 サ ー ビ ス 部 支 払 促 進 室

本調達においては、総合評価落札方式による委託先の適切な選定を目的とし、次に規定する要領に従って作成した提案書の提出を求めるものである。

したがって、提案書は、仕様書に定める要求要件について、応札者自身が満足する能力を有していることを証明する内容を求めるものであり、その内容について評価を実施するものとする。

なお、提案書の作成に当たっては、次の事項に留意すること。

- ・ 提案内容を簡潔に記載すること。
- ・ 特段の専門的知識を要することなく提案内容を評価できるよう配慮すること。
- ・ 提案内容について、根拠又は参考となる資料を添付すること。

おって、本仕様書の要求要件に対して、単に「はい、できます。」や「はい、提案します。」という回答や、記述内容・提案の根拠が不明確であったり、説明が不十分であるといった内容のものは、有効な提案書と見なさないことがあるので留意すること。

1 提案書の様式

- (1) 日本語で記載すること。
- (2) A 4 判縦の用紙に横書きとする。ただし、図表等を使用する場合は、必要に応じて適宜の方法で使い分けるものとする。その際、文字等が見づらくならないように留意する。
- (3) 見出し符号
 - ア 項目を細別するときは、次の項番順序による。

```

1  ○○○○
  (1) ○○○○
    ア ○○○○
      (ア) ○○○○
        A ○○○○
          (A) ○○○○
            a ○○○○
              (a) ○○○○

```

注 1：上記の項番で不足する場合には、適宜項番を設定し使用すること。

注 2：イ、ロ、ハ・・・の順は用いない。

イ 図表には、上部に次のような番号及びタイトルを付与すること。

図△ ○○○○ / 表△ ○○○○

(4) 目次及びページ番号を付与すること。

(5) 提案書は、10部提出すること。

(6) ページ数は、総枚数 100 ページ以下（カタログ、パンフレット等を除く。）とする。

（提案書評価の簡便性の観点から、適宜、提案書のページ数等を制限する。）

2 提案項目

提案書の記述項目は次のとおりとし、記述項目名称は提案書における各章の見出しとして使用すること。提案に当たっては、総合評価基準の各項目の評価観点を踏まえ、記述すること。

また、記述項目ごとに、仕様書該当項目との対応及び総合評価基準に定める要求要件に記述されている各評価観点との対応を記入すること。

(1) 必須要件

提案は、すべての仕様項目に対して記述し、仕様書におけるすべての要求を満たす内容であること。

仕様書に求める機器等については、具体的な商品名等が確認できるカタログ、パンフレット等を添付すること。

(2) 必須以外の要件

次の項目について特に有益で具体的な提案がなされていること。

すべて相対評価項目とする。

(ア) 実施体制—初期開発体制および開発キャパシティ

(イ) 実施体制—プロジェクト管理

(ウ) 実施体制—再委託先管理

(エ) 実施体制—有事（災害・障害等）における対応体制

(オ) 実施体制—情報セキュリティ・顧客情報管理の取組み

(カ) 実施体制—業務管理

(キ) 品質管理—印刷機器の維持・管理

(ク) 品質管理—プログラムの維持・管理

(ケ) 品質管理—誤発送（誤納品）等防止に向けた取組み

(コ) 納期管理

(サ) コスト

(シ) 事業実績

(ス) 環境への配慮

(セ) その他の提案

3 提案書等に関する照会先

株式会社かんぽ生命保険 契約サービス部 支払促進室

担当 劉 晨、小林 業人、岩渕 由佳

TEL 03-6455-6590